

1 カルチャロミクス

：文化をビッグデータで計測する



副学長・渡邊先生推薦

Erez Aiden, Jean-Batiste Mishel

本をビッグデータとして扱い、研究に使う、新しい学問の登場。人文科学が「定量化」時代に突入する“文系”フロンティアの幕開けだ！

1

2 FACTFULNESS：10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣

越え、データを基に世界を正しく見る習慣



経済学部長・上村先生推薦

ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロンランド

ファクトフルネスとは一データや事実にもとづき、世界を読み解く習慣。10の思い込みから解放されれば、癒され、世界を正しく見るスキルが身につく。

2

3 池上彰の教養のススメ



学長・徳永先生推薦

池上彰

教養は、生き抜くための「最強の武器」になる。池上彰が、「教養」とは何か、学ぶとどんないいことがあるのかを説明。

3

4 AI vs 教科書が読めない子どもたち



新井紀子

中高校生の多くは、教科書の文章を正確に理解できない。読解力のない人間は失業するしかない…。気鋭の数学者が導き出した最悪のシナリオと教育への提言。

4

5 ゲームAIと深層学習

：ニューロ進化と人間性



経済学部長・上村先生推薦

伊庭斉志

ゲームAI手法をさまざまな実例で解説し、実際にゲームAIを構築できる技法の習得を目指す。人間らしいゲームAIや深層学習、機械学習、強化学習についても解説。

5

6 「読まなくてもいい本」の読書案内

：知の最前線を5日間で探検する



経済学部・宗先生推薦

橋玲

本の数が多すぎる！だから読まなくてもいい本を案内しよう。複雑系、進化論、ゲーム理論、脳科学、功利主義の5つの分野で知の最前線を学ぶことができる。

6

7 もし20代のときにこの本に出会っていたら

：後悔しないための読書



学長・徳永先生推薦

鷗田小彌太

「なにもものでもない」時代は不安でつらい。まずは、そこから抜け出すための読書7則。本はすべてのことを教えてくれる！

7

8 日本を貶めるフェイクニュースを論破する！



国際学部・モーガン先生推薦

JAPAN Forward編集部

靖国問題、日韓関係、捕鯨、女性差別などの論点で、日本を貶めてきた欧米リベラル系メディアのひどい「物言い」「フェイクニュース」を紹介する。

8

9 武士道 (いつか読んでみたかった日本の名著

シリーズ:2)



川上先生推薦

新渡戸稲造

わが国固有の伝統精神、武士道。1899年新渡戸稲造が英文で『武士道』を発表し、世界的な大反響を巻き起こした。その現代語訳版。

9

10 代表的日本人 (いつか読んでみたかった

日本の名著シリーズ:4)



川上先生推薦

内村鑑三

『**代**表的日本人』の生涯を通してのみずからの精神的自叙伝。人生の意味を「継承される使命」のなかに見出す。生きがいなき現代の、迷える「魂」を救済する。

10

「三方よし」の人間学

： 廣池千九郎の教え105選

11



廣池千九郎

法学博士にして教育者、そして救済活動家。新たな倫理観を打ち立てた偉人の箴言集！

学問のすゝめ

12



福澤諭吉

「**天**は人の上に人を造らず人の下に人を造らずと言えり」。福澤諭吉が、生来平等な人間に差異をもたらす学問の意義を、平易な文章で説いた17の小篇。

カントの人間学

13



中島義道

工ゴイズム、親切、友情、虚栄心…人間の「姿」はいかなるものか。カントの眼差しに拠り、人間の有り様の不思議を考える。

現象学という思考：〈自明なもの〉の知へ

14



国際学部長・野林先生推薦

田口茂

日常における〈自明なもの〉を精査し、我々の経験の構造を浮き彫りにする営為—現象学。その魅力と射程を粘り強い思考とともに伝える新しい入門書。

「甘え」の構造 増補普及版

15



外国語学部・山川先生推薦

土居健郎

親しい二者関係を基盤とする「甘え」の心性が失われ、無責任な「甘やかし」と「甘ったれ」が蔓延している。

考えることの科学

： 推論の認知心理学への招待

16



外国語学部長・千葉先生推薦

市川伸一

推論の認知心理学は、人間の知的能力の長所と短所とをみつめ直すことによって、それを改善するためのヒントを与えてくれる。

「笑い」の解剖：経済学者が解く50の疑問

17



中島隆信

笑うって実は大変なことなのです。“知ってるようで本当はあまりよくわかっていない謎”を氷解させるユニークな“知的探検”！

自分をコントロールする力

： 非認知スキルの心理学

18



外国語学部・望月先生推薦

森口佑介

人生の成功を左右する「非認知スキル」。そのなかでもとりわけ重要な「自分をコントロールする力（実行機能）」は、どのように身につけ、いつ働かなくなるのか？

スピリチュアリズム

19



苦米地英人

霊は存在するのか？神秘体験とは何か？見えない世界をさぐる。脳機能学者が今、はじめて解き明かす真実のスピリチュアル。

なぜウソをついちゃいけないの？

： 一ゴットフリートおじさんの倫理教室

20



外国語学部長・千葉先生推薦

ライナー エアリンガー

プレゼントが気に入らなくても、「気に入った」って言わなきゃいけない？どうするのが正しいことなのかわからないこと、その考え方の道筋がわかります。

ロボットからの倫理学入門

21



久木田水生、神崎宣次、佐々木拓

自動運転車やケア・ロボット、自律型兵器などが引き起こしうる、もはやSFでは済まされない倫理的問題を通し、人間の道徳を考える、知的興奮に満ちた入門書。

道徳感情論：人間がまず隣人の、次に自分自身の行為や特徴を、自然に判断する際の原動力を分析するための論考

22



経済学部長・上村先生推薦

アダム・スミス

調和ある社会の原動力とは何か？鋭い観察眼・深い洞察力と圧倒的な例証により、個人の心理と社会の関係を解明した傑作！

幸福の「資本」論：一あなたの未来を決める「3つの資本」と「8つの人生パターン」

23



経済学部・宗先生推薦

橋玲

ひとは幸福になるために生きているけれど、幸福になるようにデザインされているわけではない。8つの人生パターンから「幸福」のカチを選択するヒント。

人を動かす

24



D.カーネギー

「**人**を動かす三原則」「人に好かれる六原則」「人を説得する十二原則」など、身につけるべき人間関係の原則を具体的に明示する。

イノベーション・オブ・ライフ

25

：ハーバード・ビジネススクールを巣立つ君たちへ



クレイトン・M・クリステンセン、ジェームズ・アルワース、カレン・デロン

最高の人生を生き抜くために。クリステンセン教授がこれまで自身に教えてきた経営戦略を人生訓に落としこんで語るハーバード・ビジネススクールの最終講義。

7つの習慣

26



副学長・渡邊先生推薦

ステイブ・R・コヴィー

私たちの人生のすべての大切な側面を取り上げ、激しい変化の時代にあって充実した、人間らしい生活を営む道を示す。

「三方よし」の経営学

27

：廣池千九郎の教え99選



廣池千九郎

「**品**性を第一資本とし、金を第二資本とす」道徳経済一体思想を説いた偉人の箴言集！

生き方

28



副学長・堀内先生推薦

稲盛和夫

人間として正しい生き方を志し、ひたすら貫きつづける。それが、いま私たちにもっとも求められている。京セラとKDDIを創業した著者が語りつくす、人生哲学の集大成。

置かれた場所で咲きなさい

29



副学長・堀内先生推薦

渡辺和子

置かれたところこそが、今のあなたの居場所。時間の使い方は、そのままのちの使い方。自らが咲く努力を忘れてはなりません。心迷う人へ向けた、国民的ベストセラー。

君たちはどう生きるか

30



吉野源三郎

貧困、いじめ、勇気、学問…。今も昔も変わらないテーマに、人間としてどう向き合うべきか。生き方の指針となる言葉が沢山示されている。時代を超えた名著。

十万人が愛した言葉

31



副学長・渡邊先生推薦

藤尾秀昭・監修

言葉はいつも生きる喜び、希望、勇気、力を与えてくれた。40年の歴史を誇る人間学誌『致知』、10万人を超える読者が心を鼓舞された名言。

大人のための「世界史」ゼミ

32



副学長・堀内先生推薦

鈴木重

人類史を「文字」に着目したオリジナルな区分でとらえなおし、世界史の流れが一目につかめる驚異の「世界史」講義。世界標準のリベラルアーツを手にとり世界と闘え！

驕れる白人と闘うための日本近代史

33



経済学部・宗先生推薦

松原久子

「**我々**の歴史こそ世界史であり、あらゆる民族は我々の文明の恩恵によって後進性から救われてきた」そんな欧米人の歴史観・世界観に対し、真っ向から闘いを挑む。

ベトナム報道1300日

34



：ある社会の終焉

特別教授・古森先生推薦

古森義久

戦争と革命の中の間人を描くルポルタージュの名篇。日本人特派員として最長の滞在記録を持つ記者が見た「ベトナム戦争」とは何であったのか？

嵐に書く

35

：一日米の半世紀を生きたジャーナリストの記録



特別教授・古森先生推薦

古森義久

明治時代、アメリカ言論界の第一線で活躍した河上清の50年。外国のマスコミに定期的に記事を書き、認知されている日本人ジャーナリストは、今見あたらぬ。

高橋是清自伝 <上>/<下>

36



学長・徳永先生推薦

高橋是清

日本財政の守護神と称えられた明治人の足跡。次々と苦難に襲われるも、持ち前の才能と創意工夫、楽観主義で何とか乗り越えていく様はもはや痛快そのもの。

運を掴む

37

：弱小の会社を世界一にした男の物語



横内祐一郎

地方都市で産声をあげた中小企業が、わずか20年足らずで、世界一のギターメーカーとなった。人間中心の経営を旨としたフジゲン社長の物語。

若き数学者のアメリカ

38



外国語学部長・千葉先生推薦

藤原正彦

1972年ミシガン大学に研究員として招かれる。セミナーの発表は成功を収めるが、冬をむかえた厚い雲の下で孤独感に苛まれる。青年数学者の躍動する留学体験記。

スッキリ中国論：スジの日本、量の中国

39



国際学部・陳先生推薦

田中信彦

平気で列に割り込む、自慢話ばかりする、賄賂を要求された—中国人が日本人を「イラッ」とさせる理由がわかる。

自分の頭で考える日本の論点

40



副学長・渡邊先生推薦

出口治明

ベンチャー企業の創業者であり大学学長である著者が、私たちが直面する重要な22の論点を解説しながら、自分はどう判断するかの思考プロセスを開陳。

国家と道徳：令和新時代の日本へ

41



学長・徳永先生/他推薦

廣池幹堂

自由と平等をモラルという側面から見直してみる。我々が属する家庭、学校、社会、国家、国際社会といった人間の集団の課題について、道徳的な解決策を考える。

日中再考

43



特別教授・古森先生推薦

古森義久

驚くべき中国教科書の実態、日本からの累計6兆円にも及ぶ援助金が何に使われているのか。日中関係の実態、真の日中友好の在り方を説く、驚愕のレポート。

行動経済学の使い方

45



経済学部長・上村先生推薦

大竹文雄

人間の行動の特性をふまえ、自由な選択を確保しつつ、より良い意思決定、行動を引き出す。その知恵と工夫が「ナッジ」だ。行動経済学の応用力を身につけよう。

ゲーム理論はアート

：社会のしくみを思いつくための繊細な哲学

47



松島斉

複雑な社会や日常の暮らしが、どのような仕組みで成り立っているのか、ゲーム理論で解き明かす。生きづらい社会で生きる人のための道標。

プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神

49



副学長・堀内先生/他推薦

M.ウェーバー

近代資本主義を生み出していく歴史のダイナミズムを論証した社会科学の古典。

Facing the Rising Sun: African Americans, Japan, and the Rise of Afro-Asian Solidarity

42



国際学部・モーガン先生推薦

Gerald Horne

1942年11月、イリノイ州イーストセントルイスで軍事訓練に参加していたアフリカ系アメリカ人のグループは、日本のアメリカ侵攻を心待ちにしていた。

予想どおりに不合理：行動経済学が明かす「あなたがそれを選ぶわけ」

44



学長・徳永先生推薦

ダン・アリエリ

これまでの経済学では、人は合理的に行動するものと考えられてきた。だが、本当にそうだろうか。行動経済学の第一人者がわたしたちを動かすものの正体を解説。

現代経済学

：ゲーム理論・行動経済学・制度論

46



経済学部長・上村先生推薦

瀧澤弘和

ミクロ・マクロ経済学はもとより、ゲーム理論、行動経済学、神経経済学の潮流を捉え、実験や制度、経済史などの領域についても解説。経済学の見取り図を示す。

経済学をめぐる巨匠たち

48



小室直樹

知っておきたい経済学の思想を、小室直樹が解き明かす。普通の学者では論じきれない鋭い分析で、経済学の本質をあぶり出す。これであなかも経済学の達人！

資本主義の歴史：起源・拡大・現在

50



副学長・堀内先生推薦

ユルゲン・コッカ

厳密にして明晰、そして驚くほどコンパクトな資本主義通史。世界的視野と、資本主義の本質に迫る深い考察が絡み合い、未来への展望をも示唆する名著。

遙かなニッポン

51



特別教授・古森先生推薦

古森義久

日系アメリカ人を全米に取材した、ドキュメント意欲作！日本から遙か遠くへ歩み去った日系アメリカ人の生活と意識、そして日本人のアイデンティティを描出する。

現代語訳 論語と算盤

52



学長・徳永先生推薦

沢沢栄一

実業界の父が、生涯を通じて貫いた経営哲学とは…。明治期に資本主義の本質を見抜き、470社の会社を設立した彼の言葉は、指針の失われた現代にこそ響く。

SDGs入門

53



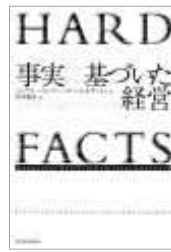
学長・徳永先生推薦

村上芽、渡辺珠子

「SDGsをビジネスにどう活かすことができるのか」という視点に軸をおいて構成。広くSDGsについて1冊で理解したいという人にお勧め。

事実に基づいた経営

54



経済学部・宗先生推薦

ジェフリー フェア、ロバート・I. サットン

ワークライフバランス、戦略主義、組織変革…もうビジネス書やコンサルタントによる「成功の秘訣」に惑わされるな！100年に1度の危機に立ち戻るべき経営の基本。

世界で働く人になる！ : 人づきあいと英語のスキルを劇的に上げる41の方法

55



学長・徳永先生推薦

田島麻衣子

7カ国に住み、60カ国以上の人たちと共に働いてきた著者が、人付き合いのコツ、英語の学び方を伝える。

社会的共通資本

56



学長・徳永先生推薦

宇沢弘文

ゆたかな経済生活、すぐれた文化の展開、人間的に魅力ある社会の維持—このことを可能にする「社会的共用資本」。その考え方を解説していく。

統計と日本社会

57

: データサイエンス時代の展開



国友直人、山本拓編

日本社会における統計科学の展開、統計教育の進化、公的統計の改革はどうあるべきかを、統計学の有識者18人が語る。

いじめとひきこもりの人類史

58



外国語学部・望月先生推薦

正高信男

動物の中でなぜヒトの世界にだけ「いじめ」と「ひきこもり」があるのか？500万年の人類史からポストコロナの社会像をも見据える。

キャリア・アンカー

59

: 一自分のほんとうの価値を発見しよう



経済学部・宗先生推薦

エドガー・H. シャイン

キャリア・アンカーとは、どうしても犠牲にしたいくない動機や価値観のこと。自分のキャリア・アンカーを見つけ出し、キャリア選択や決定に役立てるためのツールをまとめる。

アカデミック・スキルズ

60



学長・徳永先生推薦

佐藤望、湯川武、横山千晶、近藤明彦

アカデミック・スキルズとは、大学生のための学びの技法。具体的なかつわかりやすく伝授する。

61 大学新入生ハンドブック

: 大学生活これだけは知っておきたい



世界思想社編集部編

大学の仕組みや勉強の仕方について、「高校までとはどう違うのか」という視点から、わかりやすく紹介。新入生向けオリエンテーションに最適のテキスト。

61

62 なぜ日本の大学生は、世界で一番勉強しないのか？



外国語学部長・千葉先生推薦

辻太一郎

「**も**っと頑張れ!」とか、「若いうちには勉強しなきゃダメだ!」といった精神論では、問題は解決しない。大学生が勉強する「システム」を作る。現実的な解決策を紹介。

62

63 脳がワクワクする「語学」勉強法



茂木健一郎

語学力は天性の才能ではない。「日本語&英語」は、学ばば学ばほど脳を鍛える効果抜群の筋トレ! 大人こそ身につけたい「言葉」の勉強法。

63

64 遠野物語・山の人生



国際学部長・野林先生推薦

柳田国男

陸中遠野郷に伝わる口碑を簡古かつ気品ある文章で書きとめた遠野物語、併収の山の人生。柳田学の展開を画する記念碑的労作。

64

65 戦略論の名著

: 孫子、マキアヴェリから現代まで



学長・徳永先生推薦

野中郁次郎

戦略とは何か。勝ち抜き生き残るために、いかなる戦略をとるべきなのか。思想家たちの叡智が集集された戦略論の中から、現代人必読の12冊を厳選。

65

66 失敗の本質：日本軍の組織論的研究



戸部良一

敗戦の原因は何か? 今回の日本軍の戦略、組織面の研究に新しい光をあて、日本の企業組織に貴重な示唆を与える一冊。

66

67 理科系の作文技術



経済学部・宗先生推薦

木下是雄

いかに簡潔な表現で筋の通った主張をし、読む人を納得させることができるか。理科系ならずとも、論理的に思考し文章化することは、常に求められる能力である。

67

68 サンプリングって何だろう

: 統計を使って全体を知る方法



外国語学部長・千葉先生推薦

廣瀬雅代、稲垣佑典、深谷肇一

統計学の基本中の基本であるデータの集め方、すなわちサンプリングの考え方やしくみを社会調査や生態学の例を使ってわかりやすく解説する。

68

69 プルーストとイカ

: 読書は脳をどのように変えるのか?



メアリアン・ウルフ

古代の文字を読む脳から、ネットの文字を読む脳まで、ディスレクシアから読書の達人まで、脳科学 x 心理学 x 教育学 x 言語学 x 文学 x 考古学をめぐり、解き明かす。

69

70 Courage to Change

: One Day at a Time in Al-Anon II



ロペス先生推薦

Al-Anon Family Groups

Al-Anonは、アルコール依存の問題を持つ人の家族と友人の自助グループ。アルコール依存症の家族の回復を促すための言葉を1年365日に配列。

70

71 アスペルガー医師とナチス

：発達障害の一つの起源



エディス・シェファー

自閉症スペクトラムの概念を拡大したアスペルガー医師の裏の顔を、史料の掘り起こしで白日の下に!

71

72 環境危機をあおってはいけない

：地球環境のホントの実態



経済学部・宗先生推薦

ビロン・ロンボルグ

地球はほんとうに温暖化しているのか。エネルギー資源はほんとうに枯渇するのか。「地球が危ない」という定説に根拠はあるのか。絶望の未来図はまちがいだらけ。

72

73 MORE from LESS (モア・フロム・レス)

：資本主義は脱物質化する



経済学部・宗先生推薦

アンドリュー・マカフィー

テクノロジーが資源を使わない方向に進歩した。人類はデジタル技術を開発し、消費の脱物質化を実現させた。なぜそれが可能になったのか、又その可能性を探る。

73

74 「成田」とは何か：戦後日本の悲劇

74



外国語学部・山川先生推薦

宇沢弘文

学識経験者として、国と反対派との公開シンポジウムに参加した著者が、自らの苦悩の体験を通して成田問題の本質に肉迫する。

75 「いき」の構造

75



国際学部長・野林先生推薦

九鬼周造

ヨーロッパの哲学を下敷きに、歌舞伎、清元、浮世絵、文様等々の各ジャンルを横断し、美意識に潜む「異性への媚態」「江戸文化の意気地」「諦めと恬淡」を解説。

76 心を整える。

76



副学長・堀内先生推薦

長谷部誠

プロサッカー選手初の自己啓発書。誰もが実践できるメンタル術! 心は鍛えるのではなく、整えるもの。安定した心を備えることが、常に力と結果を出せる秘訣だ。

77 思考と行動における言語

77



副学長・野林先生推薦

岩波書店

言語の機能およびコミュニケーションを通じての人々の相互作用を、身近な具体例に基づいて明瞭かつ説得的な論理で究明する。

78 多言語主義社会に向けて

78



外国語学部・山川先生推薦

平高史也、木村護郎クリストフ

国内外の多言語状況を肯定し、尊重する社会をめざして。「多言語」を考える教科書にも最適。

79 気候の変化が言葉をかえた

：言語年代学によるアプローチ



外国語学部・山川先生推薦

鈴木秀夫

地理学の碩学が言語年代学の成果をふまえながら、気候と言語のダイナミックな関連性を一万年の人類史の中で実証するという野心的試み。

79

80 外国語を話せるようになるしくみ

：シャドーイングが言語習得を促進するメカニズム



門田修平

シャドーイングの効果を科学的根拠とともに解説し、その学習方法を提案。効率のよい外国語習得の理論と実践法を科学的データに基づいて提供。

80

外国語学習に成功する人、しない人 81

：-第二言語習得論への招待



外国語学部長・千葉先生推薦

白井恭弘

「**外**国語が身につく」とき、学習者にはどんな変化がおきているのだろう。独自の研究分野として発展してきた「第二言語習得研究」の最前線を紹介する。

大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法 82



松本茂、河野哲也

「**読**む・書く・プレゼン・ディベート」の4つの基礎力は必須のコミュニケーション行為として重要である。情報の収集・整理、主張・議論の仕方を、実践的に伝授する。

レトリック感覚：ことばは新しい視点をひらく 83



外国語学部長・千葉先生推薦

佐藤信夫

あなたの言語感覚を活性化させると同時に、ことばを楽しく、おもしろく使いながら、新しい認識の世界に踏みこませてくれる好著。

レポートの組み立て方 84



木下是雄

レポートの役割は、読み手にわかりやすく伝えることである。豊富な具体例をもとに、そのノウハウをわかりやすく説く。

「達人」の英語学習法 85

：データが語る効果的な外国語習得法とは



竹内理

英語学習の成功者たちはこうして学んだ。「勉強の仕方」に悩むすべての外国語学習者必読の一冊。

辞書からはじめる英語学習 86



外国語学部長・千葉先生推薦

関山健治

本当の英語学習は「辞書に始まり、辞書に終わる」。あなたの辞書を英語学習支援の最強ツールに変える、究極の辞書ガイド。

フィンランド語は猫の言葉 87



外国語学部長・千葉先生推薦

稲垣美晴

芸大生ミハルが「渡芬」したのはフィン語の辞書もない70年代末。個性溢れる仲間と共に極寒の冬も混浴サウナもどうにか乗り切った、抱腹絶倒の留学体験エッセイ!

詩集 念ずれば花ひらく 88



坂村真民

坂村真民が半世紀に及ぶ詩作生活のなかで歌いあげた一万余篇の中から、「鳥は飛ばねばならぬ」などの代表作を含む128篇を厳選して編んだ決定版。

人間失格/グッドバイ：他一篇 89



太宰治

世の中の営みの不可解さに絶えず戸惑いと恐怖を抱き、生きる能力を喪失した主人公の告白する生涯。

沈黙 90



副学長・堀内先生推薦

遠藤周作

神の存在、背教の心理、西洋と日本の思想的断絶など、キリスト信仰の根源的な問題を衝き、〈神の沈黙〉という永遠の主題に切実な問いを投げかける長編。

夢をかなえるゾウ

91



水野敬也

ダメサラリーマンの前に現れたゾウの姿をした神様“ガネーシャ”。ベストセラー『ウケる技術』の著者が贈る、愛と笑いのファンタジー小説。

嘘つきアーニヤの真っ赤な真実

92



外国語学部長・千葉先生推薦
米原真理

1960年ブラハ。マリはソビエト学校で毎日過ごしていた。30年後、音信の途絶えた3人の親友を捜し当てたマリは、少女時代には知り得なかった真実に出会う！

戦艦大和ノ最期

93



特別教授・古森先生推薦
吉田満

戦後70年を経て読み継がれる鎮魂の書。巨体四裂し大海に没した「戦艦大和」に乗船し、生還した若き士官が綴る真実の記録。

「野草」全釈

94



国際学部長・野林先生推薦
魯迅

魯迅の精神の営みが昇華して生まれた散文詩集『野草』。高い完成度を示すその作品群は、魯迅文学を理解するうえで最適のテキストといえる。

わたしを離さないで

95



カズオ・イシグロ

英米で絶賛の嵐を巻き起こし、代表作『日の名残り』に比肩すると評されたイシグロ文学の最高到達点。

アルジャーノンに花束を

96

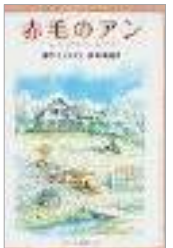


ダニエル・キイス

天才に変貌した青年が愛や憎しみ、喜びや孤独を通して知人の心の真実とは？全世界が涙した不朽の名作。

赤毛のアン

97



ルーシー・モート・モンゴメリ

孤児院からきた少女アンがくりひろげる楽しい物語。読む人の心に光をもたらす、自由な空想力の持ち主アンの姿を描く。

シッダルタ

98



副学長・堀内先生推薦
ヘルマン・ヘッセ

ヘッセの深いインド研究と詩的直観とが融合して生み出された、〈東洋の心〉の結晶とも言うべき人生探究の物語。

絶望名人カフカの人生論

99



フランツ・カフカ

誰よりも落ち込み、誰よりも弱音をはき、誰よりも前に進もうとしなかった人間の言葉。今までになかった“絶望の名言集”。

星の王子さま

100



サン＝テグジュペリ

1度読んだら必ず宝物にしたいくなる、この宝石のような物語は、刊行後60年以上たった今も、世界中でみんなの心をつかんで離さない。